

報告事項ウ

平成23年度学校給食文部科学大臣表彰について

平成23年度学校給食文部科学大臣表彰について、別紙のとおり報告します。

平成23年11月18日

鳥取県教育委員会教育長 横 濱 純 一

平成23年度学校給食文部科学大臣表彰について

スポーツ健康教育課

1 表彰の趣旨

学校給食の実施に関し、優秀な成果をあげた学校及び共同調理場を「学校給食優良学校等」、並びに特に功績のあった学校給食関係者及び学校給食関係団体を「学校給食功労者」として、学校給食の普及及び充実に図ることを目的として文部科学大臣が表彰する。

2 被表彰者

共同調理場

南部町立西伯給食センター 代表者 中前 三紀夫

3 功績概要

- ・最新の衛生管理に対応した設備を整え、関係者の栄養管理や衛生管理意識も高く、長年にわたって安全・安心な学校給食に取り組んでいる。
- ・町食材供給連絡協議会と連携しながら、できるだけ地元産食材を取り入れた献立作りに力を入れ、栄養バランスの行き届いた特色ある学校給食を実施している。(過去5年間で食材の県内産使用率は約10ポイント向上)
- ・米飯給食は、平成23年度からは完全米飯給食(週5回)を実施し推進に努めている。
- ・各小中学校では「食に関する指導の全体計画」及び「学年別食に関する指導の年間指導計画」を作成し、栄養教諭を中心に発達段階に応じた食育指導に取り組んでいる。
- ・生産者との交流給食や生産体験学習を通して、児童生徒の感謝の心の育成や生産者の学校給食への理解促進に取り組んでいる。
- ・保護者・学校・生産者の代表者を委員とする学校給食運営委員会を、年度当初と必要に応じ開催している。給食運営について様々な角度から意見交換、共通理解を図りながら、より安全・安心な学校給食の提供とともに食育推進に取り組んでいる。

4 表彰式

- ・日 時 平成23年11月8日(火) 午後12時30分から
- ・会 場 広島国際会議場
- ・第62回全国学校給食研究協議大会において表彰

